

「日韓を結ぶ観光とことば」



日時 **2019年5月24日(金)**

開場 12:45 開始 13:00

会場 **帝京大学八王子キャンパス**
ソラティオスクエア B2階 小ホール

参加費無料
事前の申し込みは必要ありません



◇開会の挨拶

冲永佳史 帝京大学理事長・学長

◇講演(1) 13:15 — 13:55

「日韓両国間の観光交流:過去・現在・未来」

小沢 健市 帝京大学 経済学部観光経営学科長 教授

◇講演(2) 13:55 — 14:35

「未来の観光コンテンツ」

金 昞龍 水原大学校 経商大学ホテル観光学部 副教授・水原大学校 企画処長

< 休憩 >

◇講演(3) 14:50 — 15:30

「日本の大学における韓国語教育の現状と展望」

李 惠正 帝京大学 外国語学部外国語学科 講師

◇講演(4) 15:30 — 16:10

「空間を表す形式名詞の意味と機能」

方允炯 水原大学校 人文社会大学外国語学部 日語日文学専攻 助教授
国際協力処 国際協力課長

◇閉会の挨拶 16:10 — 16:15

帝京大学・水原大学校共同シンポジウム 2019

「日韓を結ぶ観光とことば」

●シンポジウム趣旨

水原(スウォン)大学校(韓国京畿道)は、音楽学部、体育学部なども含む10学部からなる韓国の総合大学です。2007年1月に大学間交流協定を締結して以来、帝京大学と水原大学校は着実に交流、協力や交換留学などを行ってきました。2016年の帝京大学創立50周年の記念式典に出席された水原大学校の李仁珠総長の強いイニシアティブもあり、両大学の教員間の一層の学術交流、共同研究の基礎として、2017年より「帝京大学・水原大学校共同シンポジウム」が始まりました。毎年テーマを設定し、水原側と帝京側とで開催場所は交替して実施し、今回は3回目の開催となります。今後とも、一層の深い共同活動への足場となることも願い、今回は「日韓を結ぶ観光とことば」をテーマとし、講演会を開催します。興味深い題名の4つの講演と質疑応答を設けました。数多くの皆様のご出席、ご参加を期待しています。

●講演者紹介

小沢 健市 帝京大学 経済学部観光経営学科学科長 教授

成城大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程、東洋大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程を経て博士号を取得。立教大学観光学部教授・大学院観光学研究科教授を経て現職。

金 昞龍 水原大学校 水原大学校 経商大学ホテル観光学部 副教授・水原大学校 企画処長

漢陽大学校観光学科卒業、米国アイオワ州立大学にてホテル観光経営学を学び博士号を取得。国際観光学会理事などを歴任し、現在も韓国観光学会理事を務める。

李 恵正 帝京大学 外国語学部外国語学科 講師

東北大学大学院文学研究科修了、博士(文学)。東北大学大学院文学研究科言語学研究室助教を経て現職。専門はコーパス日本語学。最近では第二言語教育に研究領域を広げている。

方允炯 水原大学校人文社会大学外国語学部日語日文学専攻助教授、兼国際協力処国際協力課長。

高麗大学校日語日文学科卒業後、大阪大学大学院にて日本語学を専攻し、博士号を取得。韓国日語日文学会・韓国日本文化学会などで理事や各種委員を務める。

学外の方はこちらからお申込みください。

https://www.teikyo-u.ac.jp/contact/suwon_shinpojiumu.html

ACCESS 八王子キャンパス SORATIO SQUARE B2F

CAMPUS MAP

○京王線 聖蹟桜ヶ丘駅 京王バス2番のりば「帝京大学構内」行きに乗車し13分、終点「帝京大学構内」下車 ○京王線 高幡不動駅 京王バス1番のりば「帝京大学構内」行きに乗車し10分、終点「帝京大学構内」下車 ○京王線・小田急線 多摩センター駅 京王バス4番のりば「帝京大学構内」行きに乗車し18分、終点「帝京大学構内」下車 ○多摩モノレール 大塚・帝京大学駅 徒歩約15分

